

お客様各位

CFカードのデータ更新後にERランプ点灯し動作しなくなる事象につきまして

Windows 8以降、Windows PCにCFカードやUSBメモリなど外部メディアを接続すると、Windowsが「System Volume Information」という非可視のシステムフォルダを自動で作成するようにマイクロソフト社のWindows OSで仕様変更がありました。

弊社の製品でフォルダ内の音源データを参照する機種におきまして、最初に見つけたフォルダ内の音源データを参照する動作のため「System Volume Information」フォルダが存在すると、そちらを参照してしまい、お客様の登録したフォルダを参照できなくなりERランプが点灯して動作しない状態となります。

Windows8が発売される以前にご購入いただいた対象製品につきまして、本体ソフトが対応しておらず、上記の動作不能状態となります。本体ソフトのバージョンアップを行うことで回避が可能となります。

対象製品（下記2機種）

| | |
|---------|-----------|
| tMAX-F1 | WRX-8F3-K |
|---------|-----------|

Windows8以降にご購入いただいた製品につきましては、「System Volume Information」フォルダなどシステムフォルダや隠しフォルダを参照しないように本体ソフトで対応しております。

ご購入時期がWindows8発売開始直後の場合、本体ソフトが対応していない場合があります。

【恒久対策方法】

弊社に製品を送っていただきましたら本体ソフトをバージョンアップいたします。

バージョンアップ対応中の一時貸出機を準備しております。事前にご相談ください。

（三共電子ボイスナビ事業部 連絡先：info@voicenavi.co.jp / 026-257-6210）

【暫定回避方法】

1. Windows7以前のPCでCFカードをフォーマットしてデータコピーまで行う。
2. Windows10に次ページに記載の「System Volume Information」フォルダを作成させない設定を行う。（PC知識が豊富な方向け）

Windows10 で「System Volume Information」フォルダの自動作成を停止する設定方法

※当設定では Windows OS の動作に重大な関わりのある設定ファイルを変更します。

Windows PC の知識が豊富な方が作業を行ってください。

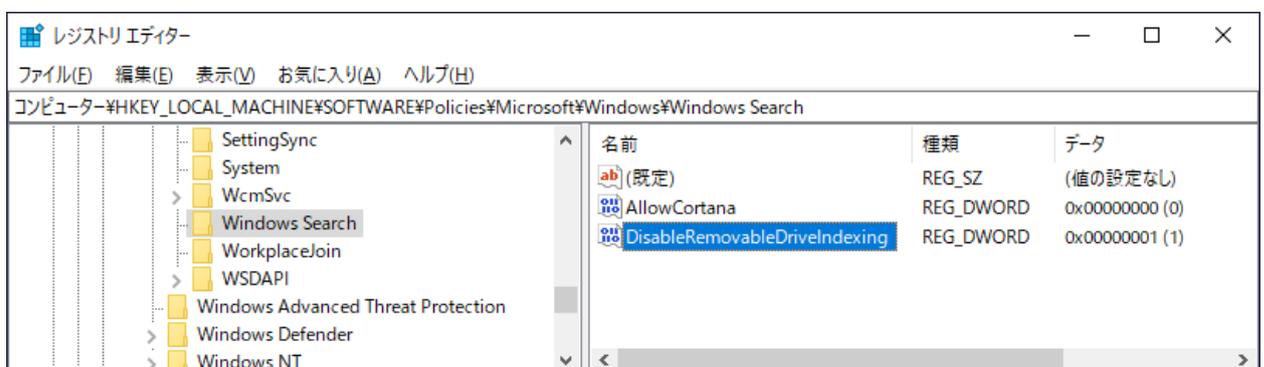
一般的な使い方をしている PC に当設定を行っても問題ありませんが、業務等で高度な使い方・特殊な使い方をされている場合、それらソフトの動作に異常をきたす恐れがあります。 PC 管理者に当設定変更の内容を事前にご確認いただいでください。

設定変更点

1. リムーバブルメディアに対するインデックス作成停止設定（レジストリ変更）
2. Windows Search サービスの停止（サービス設定）
3. Storage Device サービスの停止（サービス設定）
4. BitLocker Device Encryption サービスの停止（サービス設定）

設定方法

1. リムーバブルメディアに対するインデックス作成停止設定
 - (1) 「Windows」キーと「R」キーを同時に押し「ファイル名を指定して実行」画面を開く。
 - (2) 「regedit」と入力して OK を押し、レジストリエディターを開く。このとき、ユーザーアカウント制御による確認画面が表示されるので OK する。
 - (3) HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Policies¥Microsoft¥Windows Search キーを開く。（下図参照）



- (4) 左ペインの「Windows Search」キー上か、右ペインのキー内容上でマウス右クリ

ックしてコンテキストメニューの「新規」→「DWORD(32bit)」データを「DisableRemovableDriveIndexing」の名前で作成し、この値を初期値 0 から 1 に変更する。

(5) レジストリエディタを終了する。

2. Windows Search サービスの停止（サービス設定）

(1) 先ほどと同様に「ファイル名を指定して実行」画面を開き、「services.msc」と入力して「OK」でサービス管理ツール画面を開く。

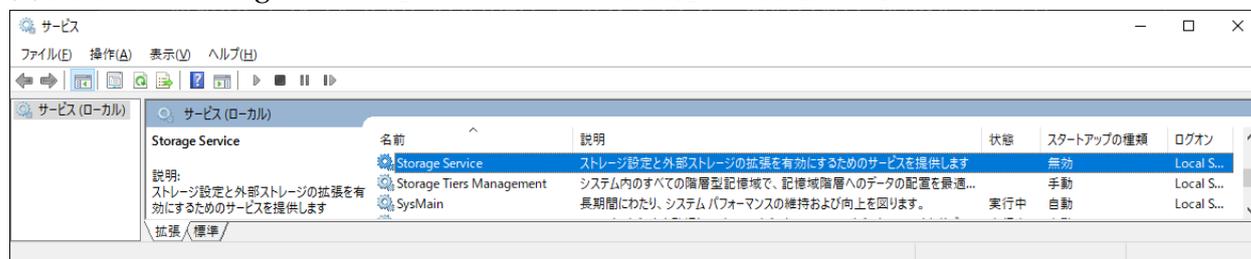
(2) 「Windows Search」サービスを停止して「無効」に設定する。



(3) このまま次のサービス停止へ

3. Storage サービスの停止（サービス設定）

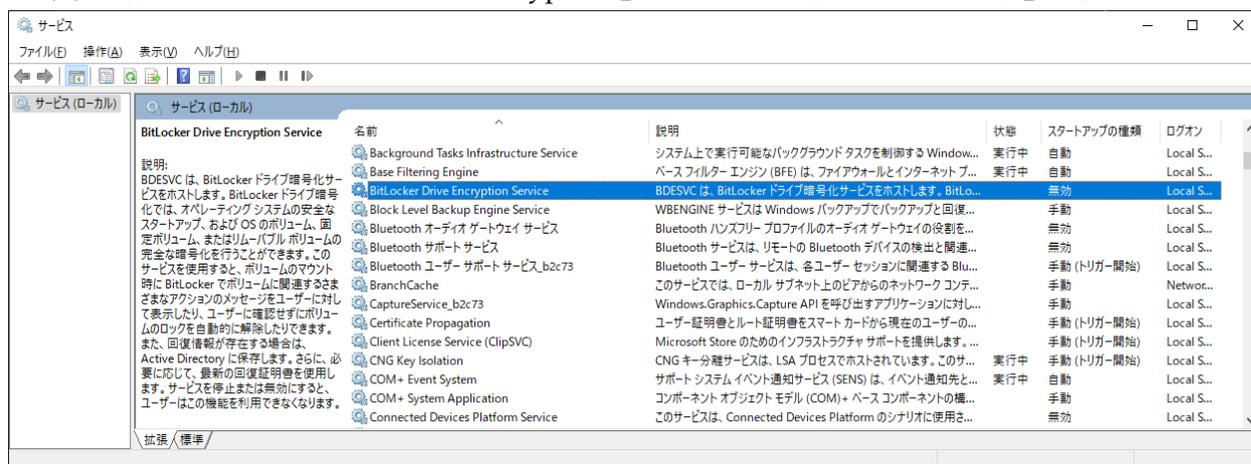
(1) 同様に「Storage Service」を停止して「無効」に設定する。



(2) このまま次のサービス停止へ

4. BitLocker Device Encryption サービスの停止（サービス設定）

(1) 同様に「BitLocker Device Encryption」サービスを停止して「無効」に設定する。



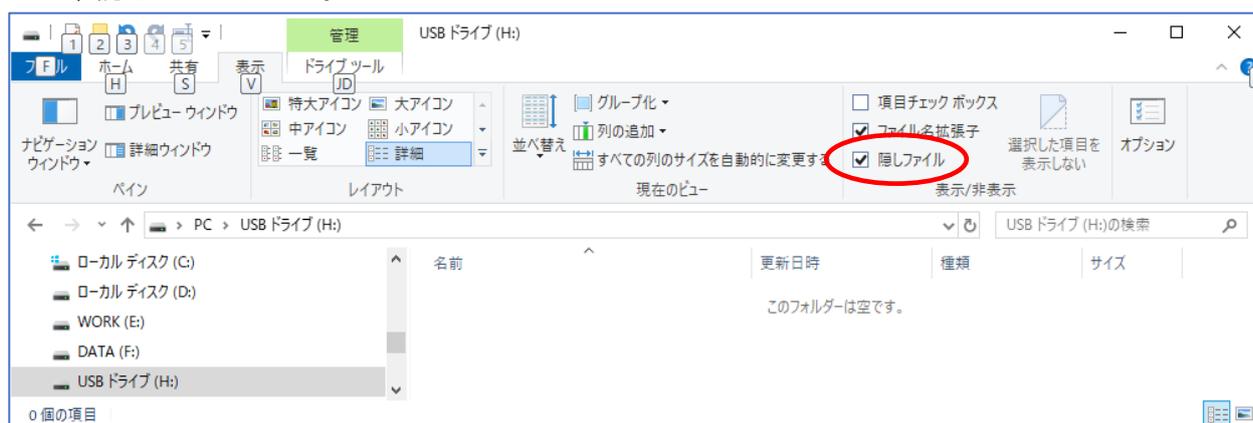
(2) サービス管理ツール画面を閉じる。

5. PC を再起動して、これまでの設定を反映させる。

6. CF カードアダプタを PC に接続し、CF カードを「FAT」または「FAT16」でフォーマットする。

7. CF カードを一旦取り外して接続し直して、CF カード上にシステムフォルダ「System Volume Information」の隠しフォルダが自動作成されていないことを確認する。

※エクスプローラの表示設定で「隠しファイル」を表示されるように設定したうえで確認してください。



以上で設定できました。

VoiceNavi Editor で出力した音源データ一式フォルダを CF カードにコピーして下さい。